境川支所防災センタートイレ改修工事

図面番号	図　面　名	SCALE	図面番号	図　面　名	SCALE
A-00	表　紙・図　面　リ　ス　ト		E-01	電 気 設 備 特 記 仕 様 書	
A-01	特　記　仕　様　書　－　1		E-02	電 気 設 備 改 修 図	1:100
A-02	特　記　仕　様　書　－　2		P-01	機 械 設 備 特 記 仕 様 書	
A-03	特　記　仕　様　書　－　3		P-02	機 械 設 備 改 修 図	1:100
A-04	案　内　図・配　置　図				
A-05	1階トイレ　平面図（改修前・後）	1:50			
A-06	2階トイレ　平面図（改修前・後）	1:50			
A-07	鋼　製　建　具　表	1:50			

FUEFUKI CITY 笛吹市

特記仕様書

（Ⅰ）工事概要

1.	工事名称	境川支所防災センタートイレ改修工事
	敷地所在地	山梨県笛吹市境川町藤垈地内
	都市計画区域	都市計画区域内
	防火指定	なし
	その他の地域地区	なし
	道路	
	敷地面積	
	用途地域	
	建物の主要用途	防災センター

2.	工事の種類	改修工事
	棟数	1棟
	構造・階数	RC造　2階建
	建築面積・建蔽率	---.--㎡　　%
	総床面積・容積率	---.--㎡　　%（1階　---.--㎡　　2階---.--㎡）
	容積算定延床面積・容積率	
	最高の高さ	
	最高の軒高さ	
	消防法上の有窓階・無窓階	
	下水の放流形式	

3. 工事種目

図示の内容全て	

4. 工事範囲
※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。
・「3. 工事種目」のうち＿＿＿＿＿＿の工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

工事種目	工事範囲全て
2 仮設工事	
3 コンクリート工事	
4 タイル工事	
5 左官工事	
6 建具工事	
7 塗装工事	
8 ユニット及びその他の工事	
9	
10	

（Ⅱ）建築工事仕様

1. 共通仕様
(1)図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「標仕」という。）による。

2. 特記仕様
(1)項目は、番号に○ 印の付いたものを適用する。
(2)特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と ☒印の付いた場合は、共に適用する。
(3)特記事項に記載の（　　）内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4)特記事項に記載の（別　　）は(5.3.7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。
(5)製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また（ ）内は製品名を示す。
(6)G 印は「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」の特定調達品目を示す。
(7)暴力団等からの不当要求及び工事妨害の排除
1)請負者は、工事の施工に当たり、暴力団等からの不当要求及び工事妨害を受けた場合は、その旨を直ちに発注者に報告するとともに、所轄の警察署に届け出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
2)この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに発注者と協議すること。
3)請負者が 1)の報告等を怠った場合は、「山梨県建設工事に係る指名停止等措置要領」に基づき、指名停止措置を行うこととする。
(8)工事実績情報（CORINS）の登録を行うこと。（請負工事費が500万円以上）
(9)技能士の活用を積極的に図ること。施工計画書に技能士の氏名・資格証明を添付すること。
(10)火災保険の加入期間は工期に14日以上の日を加えた日までとする。
（原則として全ての工事において加入。契約書　　条）
(11)現場への搬入路は、破損のないよう留意し、もし破損した場合は速やかに復旧すること。
(12)環境対策及び再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法を書面等により、明確にすること。（建設機械については、排ガス対策型の建設機械の使用を原則とする。）
(13)高度技術・創意工夫・社会性等実施状況
このことについて、請負者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。この提出は工事評定の対象工事とする。
（請負工事費が500万円以上。）
(14)次の工事施工計画書を提出すること。軽微な工種は必要としない。
総合施工計画書（総合的な計画をまとめたもの。）
工種別施工計画書（工種は監督職員の指示による。）
このなかで、安全対策・使用材料・施工体制（下請け施工者の責任者等）も明らかにすること。
(15)適正な下請負契約を確認するため、下請負届を提出する場合は次の書類を添付すること。
請負契約書（請書等）の写し（元請負額が500万円以上）
下請負業者の建設業許可証の写し（下請け金額が土木500万円、建築1500万円以上）
元請負業者における「指定建設業監理技術者資格証」の写し
（下請負総額が土木で3000万円、建築で4500万円を超える場合）
(16)下請施工体系図の作成及び提出
「山梨県暴力団排除条例の施行に伴う、公共工事からの暴力団排除」を目的として、受注者は、を用いる場合はには、金額・工種の如何にかかわらず、末端の下請負者まで反映させた「下請施工体系図」を作成し、遺憾・誤謬が無いよう記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員へ提出するものとする。また、提出した「下請施工体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員へ提出するものとする。なお、提出は打合せ簿によるものとする。ただし、メールによる提出も可能なものとし、この場合は、後日、打合せ簿を提出するものとする。
(17)相互に関連し合う工事の工程調整等について
工事着工から工事完了までの間における関連するすべての工事については、近隣等の周辺環境への配慮、通行の安全性確保の対策等を踏まえた上で施工管理を行なうとともに、相互に関連し合う工事（周辺市道等の工事を含む）の各請負業者と工程調整について互いに十分な協議を行ない実施工程通り工事を進めるよう相互間で協力を行うこと。
併せて、実施工程作成の際には、学校との十分な協議の上、工程の調整を行うとともに、学校行事等の把握に努めること。

章	項　目	特　記　事　項
① 一般共通事項	① 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ・敷地調査共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ・建築鉄骨設計基準及び同解説（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ・鉄筋コンクリート構造配筋要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ・公共住宅標準詳細設計図集　（ベターリビング　最新版） ・壁式ラーメン鉄筋コンクリート造設計施工指針（最新版） ⊙公共建築工事標準仕様書　（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ⊙公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課監修　最新版） ⊙工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
	2 工事実績情報の登録	※適用する　(1.1.4)
	3 品質計画	・建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による。　(1.2.2) ※風速（Vo=　　） ※地表面粗度区分（　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ　） ・積雪区分　建告示第1455号　別表（　　）
	④ 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、電気事業法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安の業務を行うものとする。　(1.3.3) ⊙要　　・不要
	5 条件明示項目	(1.3.5) 3月 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4月
	⑥ 発生材の処理等	※現場説明書による ⊙構外搬出適切処理　(1.3.8)
	⑦ 建築材料等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の（1）～（6）の事項を満たすものとする。 （1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること （2）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること （3）安定的な供給が可能であること （4）法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること （5）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること （6）販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（（社）公共建築協会　他）が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。 メーカー建材・製品・電気及び機械設備機器類の施工については、営繕協会工事共通仕様書によるほか、メーカー仕様に着づき責任施工とし、メーカー立会いのもと施工状況を確認し完成届けを監理者に提出する事。完成届け受理後、監理者は検査を行うが、メーカー建材・製品・機器類の瑕疵については、監理者は責任を負わない事とする。
	⑧ 化学物質を放散する建築材料等	建築材料の使用制限 建築材料等について、規制の対象となる範囲は下地、仕上げ材共にＦ☆☆☆☆または規制対象外の建材を用いることとし、該当する材料が無い場合は監督員の承諾を受けＦ☆☆☆のものを採用するを含む）を使用すること。
	⑨ 特別な材料の工法	標仕に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

			Check	Drawing	Date	Title 境川支所防災センタートイレ改修工事	No. A-01
					Scale	Name 特記仕様書01	Serial No.

※Original Size = A3

1 一般共通事項

⑩ 技能士 (1.5.2)

適用工事種別	技能検定の職種
~~鉄筋工事~~	~~・鉄筋施工（鉄筋組立て作業）~~
~~コンクリート工事~~	~~・型枠施工~~
~~鉄骨工事~~	~~・とび~~
~~ブロック・ALCパネル工事~~	~~・ブロック建築　・ALCパネル施工~~
~~防水工事~~	~~・アスファルト防水工事作業　・合成ゴム系シート防水工事作業~~ ~~・塗膜防水工事作業　・シーリング防水工事作業~~
~~石工事~~	~~・石材施工（石張り施工）~~
タイル工事	・タイル張り
~~木工事~~	~~・建築大工~~
~~屋根及びとい工事~~	~~・建築板金（内外装板金作業）~~
~~金属工事~~	~~・内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）~~
左官工事	・左官
~~建具工事~~	~~・サッシ施工　・ガラス施工　・自動ドア施工~~
~~カーテンウォール工事~~	~~・カーテンウォール施工　・サッシ施工　・ガラス施工~~
~~塗装工事~~	~~・塗装（建築塗装作業）~~
~~内装工事~~	~~・プラスチック系床仕上げ工事作業~~ ~~・ボード仕上げ工事作業　・表装（壁装作業）~~
~~植栽工事~~	~~・造園~~

⑪ 電子納品

⊙工事関係図書を電子納品すること

・適用基準は以下の通りとする。　（作成・納品の基準、納品する資料の範囲等）
　・山梨県総務部営繕課　電子納品要領（最新版）

・書面による署名及び捺印の取り扱い（電子成果物の原本性保証に関する処置）
　電子納品の導入にあたっては、従来の署名または捺印に代わる措置として、
　電子署名の導入が求められるが、電子署名の導入は現時点では困難であるため、
　1）　受注者は電子媒体の内容の原本性を証明するために、電子媒体に署名又は捺印の上、提出する。
　2）　共通仕様書に基づく各書面に対する署名又は捺印は、上記1）の措置をもって代えることができる。

⊙設計図CADデータ貸与する。

⊙設計図CADデータの著作権は以下の者にある
　貸与するCADデータを当該工事における施工図面又は完成図の作図のため以外に使用してはならない。

(1.5.9)

12 化学物質の濃度測定

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの５物質について測定し、厚生労働省で定める指針値以下の濃度であることを確認し、測定結果報告書を監督員に提出すること。（測定結果が指針値を超えた場合は発生源を特定し、換気などの措置を講じた後、再度測定を行う。）

測定対象科学物質	厚生労働省の指針値（25℃の場合）
ホルムアルデヒド	0.08 ppm（　100μg／m3）
トルエン	0.07 ppm（　260μg／m3）
キシレン	0.20 ppm（　870μg／m3）
エチルベンゼン	0.88 ppm（3,800μg／m3）
スチレン	0.05 ppm（　220μg／m3）

測定はパッシブ型採取機器により行う。
着工前の測定　・行う
測定対象室　・図示　・
測定箇所数　・図示　・
測定結果の報告

⑬ 完成図等

※作成する　・作成しない　(1.7.1～3)　(表1.7.1)
　※完成図　提出部数　※各2部　・　部
　※完成図CADﾃﾞｰﾀｰ　(CD-R　又は　DVD-R)
　※施工計画書　提出部数　※1部　・　部
　※施工図　提出部数　※1部　・　部
　※保全に関する資料　提出部数　※1部　・　部

1 一般共通事項

14 完成写真

※作成する
　下記のものを監督職員に提出する。ただし、原版は撮影業者の保管とする。

分類	サイズ	撮影箇所数	提出部数	提出様式
※カラー ・白黒	※L（89x127） ・2L(ｷｬﾋﾞﾈ版)（127x178）	※撮影要領の完成写真程度	※1部	※工事用アルバムA4版 ポケット式程度 ・フリーアルバム 台紙寸法323x270程度 ※データ（CD-R）
	・六切り（203x254）	・外部(5)　内部(5)	・2 ・6	
・カラー半切木製パネル 324×400（㎜）		外部（　）内部（　）		
・電子データ		外部（　）内部（　）		

※ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗとする場合は有効画素数100万以上、プリンタは300dpi以上とする。
撮影業者　・監督職員の承諾する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）
・作成しない

⑮ 設備工事との取合い

設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受ける。
※建材、機器等施工に付いて、メーカー特記仕様に基ずき責任施工のこと。

⑯ 設計ＧＬ

※現地にて設定（前面道路を基準とする）

⑰ 工事写真

・「営繕工事電子納品要領（案）（平成14年11月改訂版）」による。

⑱ 火災保険等

・保険の種類　※　火災保険　※　建設工事保険

⑲ その他

・建設業退職金共済（建退共）
　加入義務　※　有り　・　無し

2 仮設工事

① 監督職員事務所

※設けない　・設ける
事務机　書棚　打ち合わせテーブル　ヘルメット等必要な物　(2.3.1)

② 工事用水

仮設用水とする。　(2.3.1)

③ 工事用電力

電気工事にて仮設電源の確保する。　(2.3.1)

3 コンクリート工事

① 普通コンクリートの設計基準強度

(6.1.4)

設計基準強度Ｆc（Ｎ/mm2）	施工箇所
※24	
※21	土間・基礎・デッキコンクリート
※18	捨コンクリート

② ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄの類別

※Ⅰ類　・Ⅱ類　(6.1.5)　(6.4.1～2)　(表6.1.1)

③ スランプ

工作物のスランプ　15又は18cm　(6.2.3)

④ ｾﾒﾝﾄの種類

(6.3.2)　(6.13.2)　(6.16.2)　(表6.3.1)
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのＡ種
・高炉セメントＢ種 G　（・　）

普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352Ｊ/ｇ以下
	28d	402Ｊ/ｇ以下

⑤ 骨材の種類

アルカリシリカ反応による区分　(6.3.3)　(6.5.4)
※Ａ
・Ｂ（※コンクリート中のアルカリ総量Ｒt=3.0kg/m3 以下）

6 混和材料

※混和材：　仕様箇所：

⑦ 無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ

設計基準強度　※18Ｎ/mm2　(6.14.3)

8 ｺﾝｸﾘｰﾄ躯体表面の処理

外装タイル後張り面の躯体表面の処理
　MCR工法を行う場合は、せき板面にMCR工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、
　仕上がり面凹凸状態とする。高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、
　水圧50Ｎ/mm2以上かつ、2.5分/m2以上とし、施工計画書を監督に提出し承諾を受ける。
　また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。
コンクリートの増打ち厚さ　※20㎜　・
※施工範囲は図示による。

⑨ 型枠

*打ち放し仕上：塗装合板t=12、その他：合板t=12

4 タイル工事

① 陶磁器質タイル

タイルの種類 (11.2.1)

施工箇所	形状寸法（㎜）	きじ 磁器	きじ せっ器	きじ 陶器	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 特注	再生材の適用 G	備考
便所床	50□	⊙	・	⊙	⊙	・	・	⊙	⊙	・	・	※1
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

○→※1：基本的に既存床タイルと同様の製品とする。ネット張り

役物：標準的な曲がり（小口、標準、二丁、屏風）の役物は一体成形とする
タイルの見本焼き　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　）

2 張り付け用材料

既成調合モルタル（仕上げ表の仕様により合成樹脂を添加する）

保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/mm2) 標準時	接着強さ (N/mm2) 温冷繰返し後	長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm2)
70.0以上	1.80程度	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上

接着剤のホルムアルデヒド放散量　※規制対象外　・第三種　(11.2.3)

3 壁タイル張りの工法

内装タイル　※壁タイル接着剤張り　・積上げ張り　(11.3.3)　(表11.3.2)

外装タイル　・密着張り　・マスク張り
　躯体表面の処理　・行わない　・行う（施工範囲　※図示　・　）
　躯体表面の処理方法　ＭＣＲ工法又は目荒し工法（６章コンクリート工事）
　下地モルタル塗り　※標仕15.2.2～15.2.5（仕上げ表の仕様により合成樹脂を添加する）
　タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　）　(11.2.1)

4 陶磁器質タイル型枠先付け工法

(11.2.2)　(11.4.2)　(表11.4.1)

種別	適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板
・タイルシート法	・小口タイル	・標仕6.9.3［材料］(b)（2）又は金属製タイル先付け用パネル
・目地桝工法	・二丁掛タイル	
・桟木法	大型タイル	・

5 左官工事

① モルタル塗り材料

吸水調整材

全固形分（%）	吸水量（ｇ）	接着強度（Ｎ/mm2）	界面破断率（%）
表示値±1.0	30分で1ｇ以下	0.98以上	50以下

均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

防水剤（防水モルタル塗りの混入剤）
防水剤の種類　建築用のモルタルに用いるセメント防水剤

混合割合	凝結時間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水比
セメント重量の5%以下	JIS R 5201の試験において 始発　1時間以上 終結　10時間以内	70%以上	95%以下	80%以下

膨張性のひび割れ及びそりがないこと。

2 床コンクリートの直均し仕上げ

下表以外は標仕表6.2.4及び標仕15.3.2による　(表6.2.4)　(15.3.1～2)

施工箇所	平たんさ（㎜）	備考
フリーアクセスフロア（パネル構法）範囲	1mにつき10以下	塗料塗りの場合も含む
フリーアクセスフロア（溝構法）範囲	3mにつき7以下	

			Check	Drawing	Date	Title	境川支所防災センタートイレ改修工事	No. A-02
					Scale	Name	特記仕様書02	Serial No.

※Original Size = A3

6 建具工事

1 見本の製作等

・特殊な建具の仮組（建具符号：　　）　(16.1.4)

2 アルミニウム製建具

外部に面する建具　(16.2.2)　(16.2.4)　(表16.2.1)

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み（㎜）	施工箇所
・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※図示　・
・B種	S-5	・	・	・	※図示　・
・C種	S-6	A-4	W-5	100	※図示　・

断熱等級　・H-3以上 ＜ 0.287
枠・障子：
ガラス：
表面処理　※B-1種　・B-2種（・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）

屋内建具　(表14.2.1)
表面処理　※C-1種又はB-1種
・C-2種又はB-2種（・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）

3 網戸

防虫網　(16.2.3)
網の種別　・ガラス繊維入り合成樹脂製　・合成樹脂製　・ステンレス製（SUS316）
形　　式　・外部可動式　・固定式

④ 鋼製建具

※ 既存入口鋼製ドアを取外し調整の後、再取付同等とする
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.3.2)　(表16.3.1)
耐風圧性の適用は建具表による
特定防火設備の戸　・適用あり

5 鋼製軽量建具

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による　(16.4.2)

6 ステンレス製建具

簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性の適用は建具表による
表面仕上げ　・HL程度　・鏡面仕上げ　・　(16.5.4)
曲げ加工　・普通曲げ　・角出し曲げ（補強あり）　(16.5.5)
特定防火設備の戸　・適用あり　(表16.5.1)

7 自動ドア開閉装置

(16.8.2～3)　(表16.8.1～3)

開閉方法	センサの種類
・スライデイングドア ・スイングドア	・マットスイッチ　・電子マットスイッチ ・光線スイッチ　・音波スイッチ ・熱線スイッチ　・光電スイッチ

・凍結防止措置（適用箇所は建具表による）

8 自閉式上吊り引戸装置

品質規格　・標仕表16.9.1による　(16.9.2～3)
・製造所標準仕様による

9 木製建具

かまち戸の樹種　かまち（　　）　鏡板（　　）　(16.6.2)
ふすまの上張り　(表16.6.3)
・新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く）　・鳥の子
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量(16.6.2)
※規制対象外　・第三種

⑩ 建具用金物

※ 建具表による。

マスターキー　・製作する　・製作しない　(16.7.4)
建具用金物　(16.3.6)　(16.4.6)
錠類はシリンダー箱錠（レバーハンドル）とする
なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける　(16.7.2)
吊金物
⊙SUS丁番（内部建具については、軸を鉄芯としてもよい）
・ピボットヒンジ
・フロアヒンジ

11 ガラス

(16.13.2)
・ガラスブロック　標仕16.13.5による　(16.13.5)

表面形状	呼び寸法（㎜）	厚さ（㎜）	色調	防火性能
・正方形 ・長方形	・	・	※クリア	※無し ・有り

12 ガラス留め材及び溝

ガラス留め材　(16.13.2)　(表9.6.1)

建具の種類	材　　種
アルミニウム製	※シーリング材　・ガスケット（FIX部はシーリング材）
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材
ステンレス製	※シーリング材

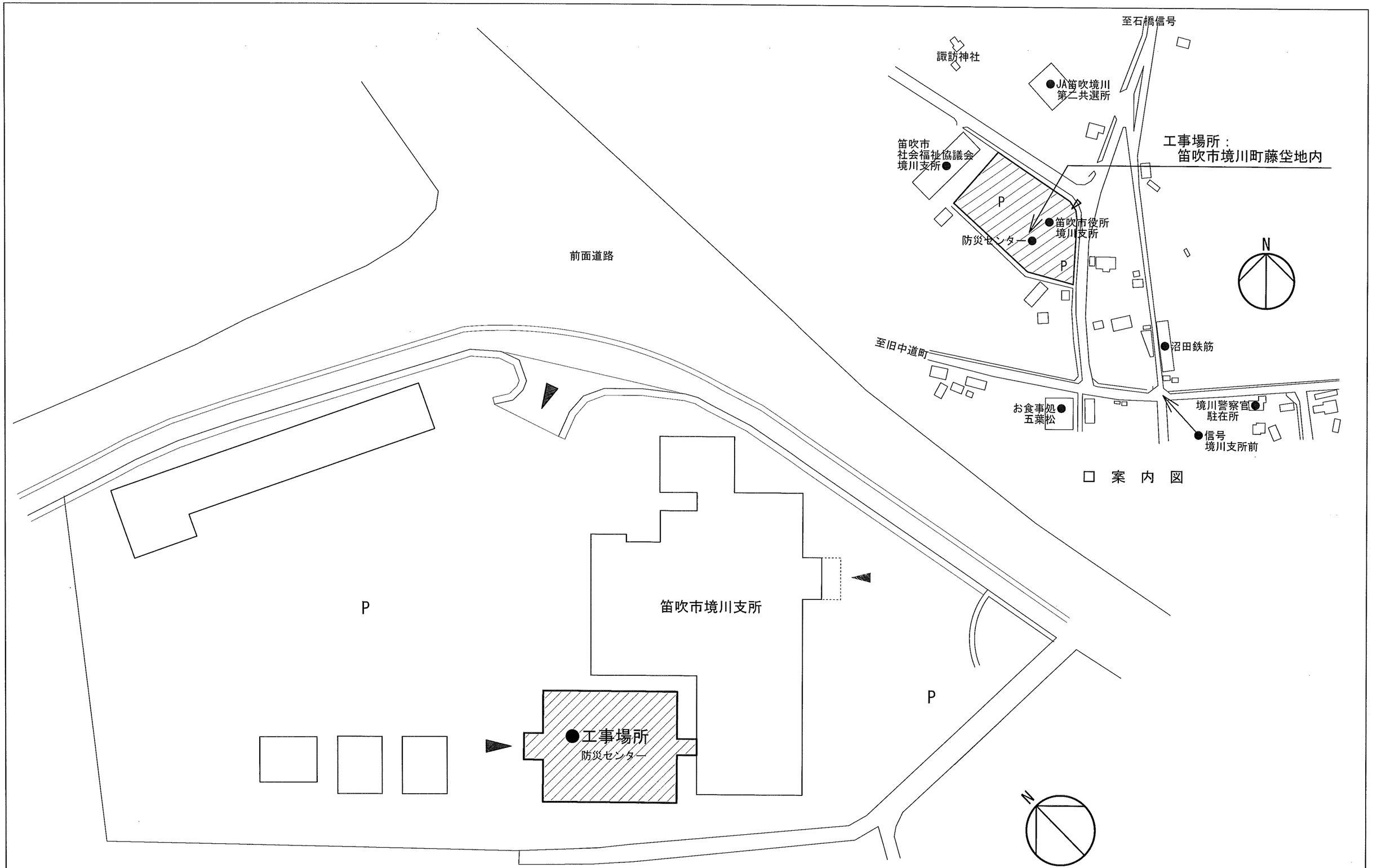
防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
板ガラスをはめ込む溝の大きさ　(16.13.3)
標仕16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会 JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する

8 ユニット及びその他の工事

① 天井点検口　　材　質　アルミニウム製（※額縁タイプ　・目地タイプ）1ヶ所

			Check	Drawing	Date	Title	境川支所防災センタートイレ改修工事	No. A-03
					Scale	Name	特記仕様書03	Serial No.

※Original Size = A3



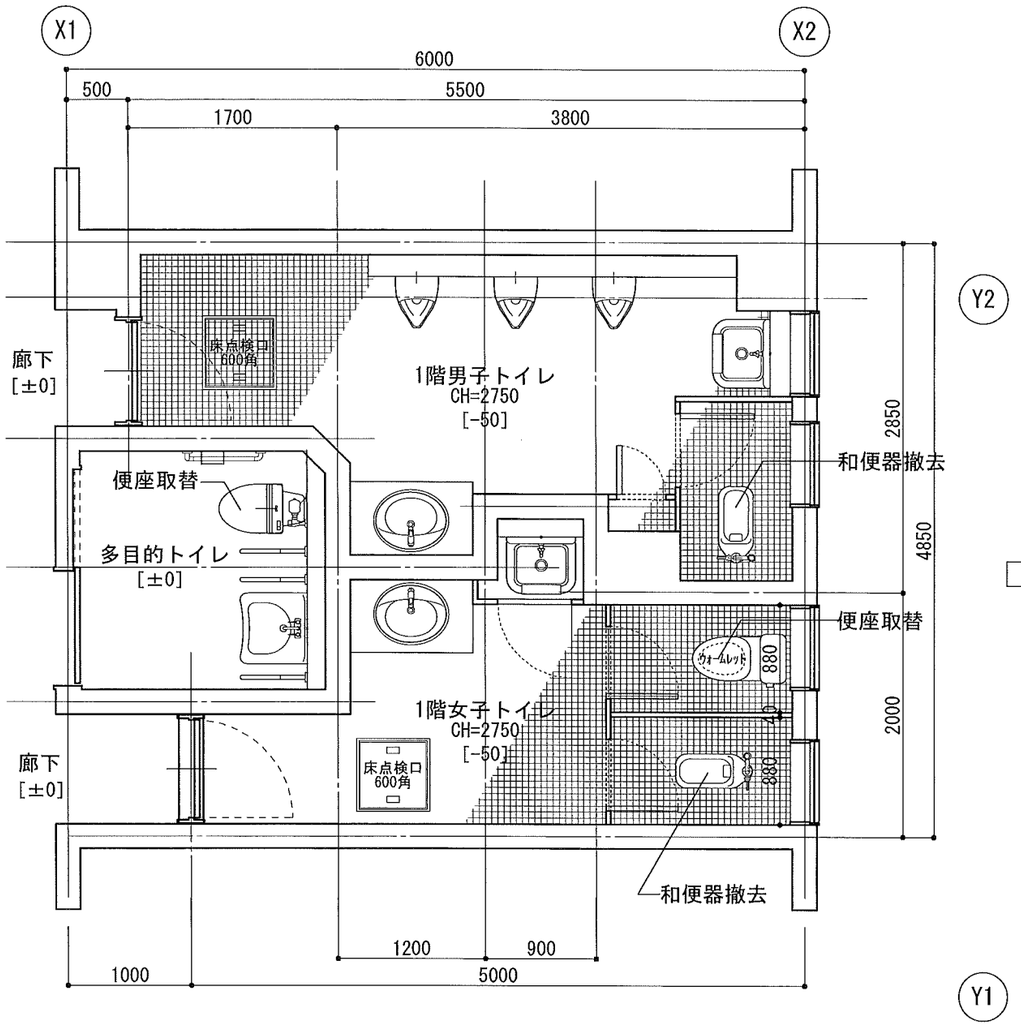
□ 案 内 図

□ 配 置 図

		Check	Drawing	Date	Title	No.
					境川支所防災センタートイレ改修工事	A-04
				Scale 1/300	Name 案内図・配置図	Serial No.

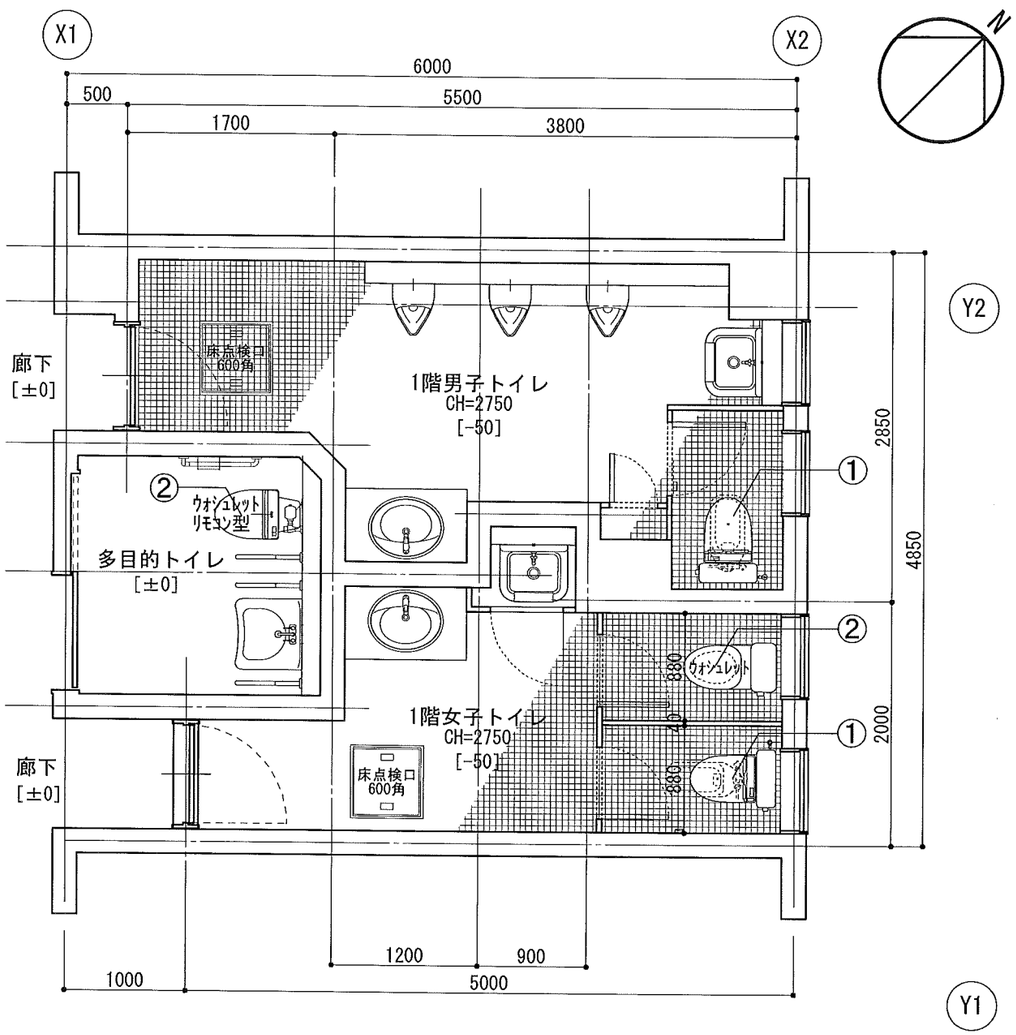
※Original Size = A3

1階	改修前	トイレ平面図	S=1/50



仕 上 表（男女共通・改修前後共通）	
箇　所	仕　　上
床	モザイクタイル50角貼
壁	タイル100角貼
天井	ケイカル板目透かし張OP塗
備考	

1階	改修後	トイレ平面図	S=1/50

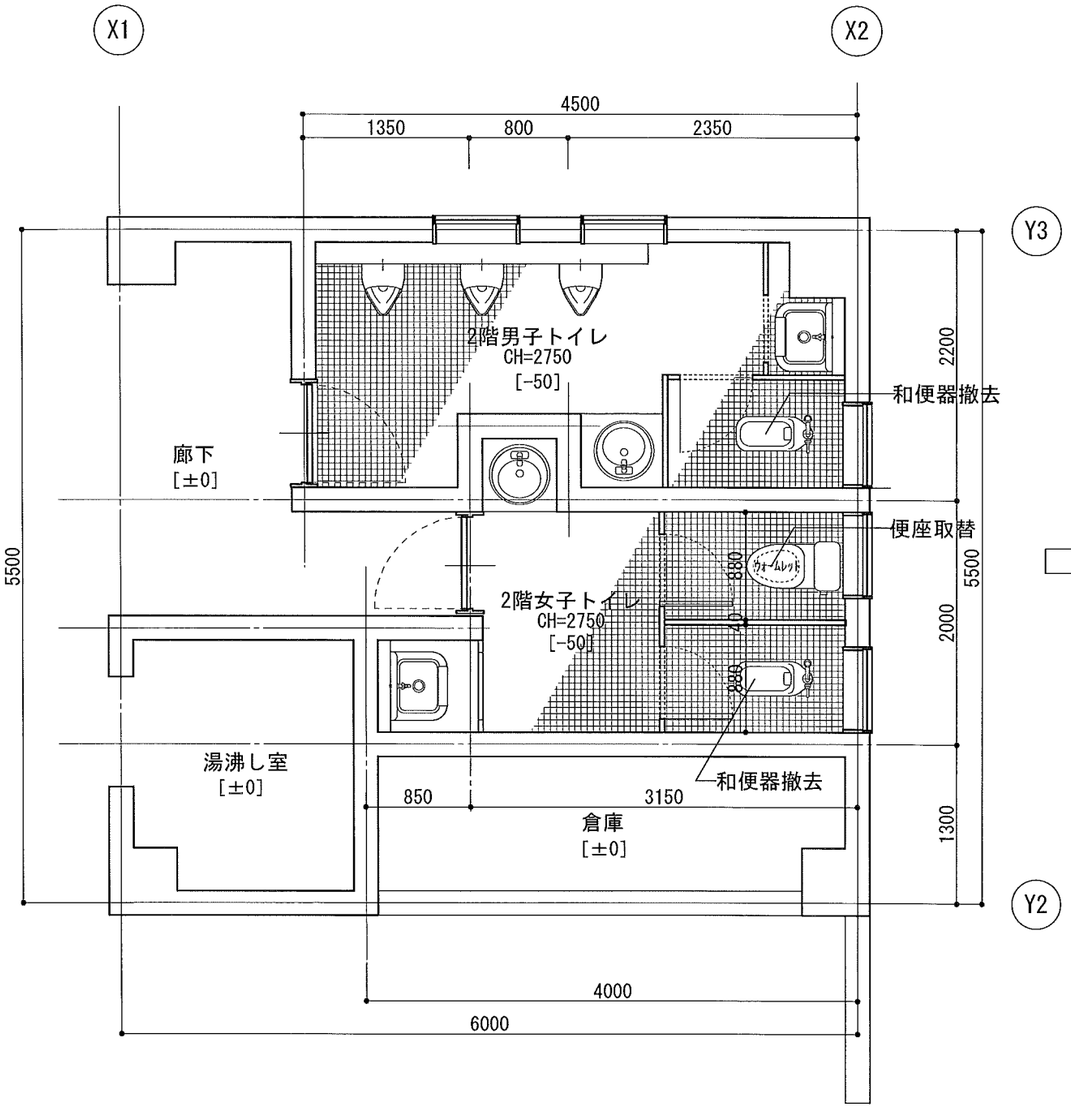


改 修 内 容		
概要	①:既存和便器を洋便器に交換、それに伴う補修 ②:既存洋便器にｳｫｼｭﾚｯﾄ取付 ③:玄関両開鋼製扉の調整(1階)	
箇　所	符　号	概　　要
床	F-1	既存:ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り　改修:便器撤去跡補修後ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り
天　井	C-1	天井点検口450x450設置（2箇所）
建　具	SD-1	別紙　建具表による
電　気		別紙　電気図による
設　備		別紙　設備図による

Check	Drawing	Date	Title	No.
			境川支所防災センタートイレ改修工事	A-05
		Scale A3=1/50 A4=1/100	Name 1階トイレ平面図（改修前・後）	Serial No.

※Original Size = A3

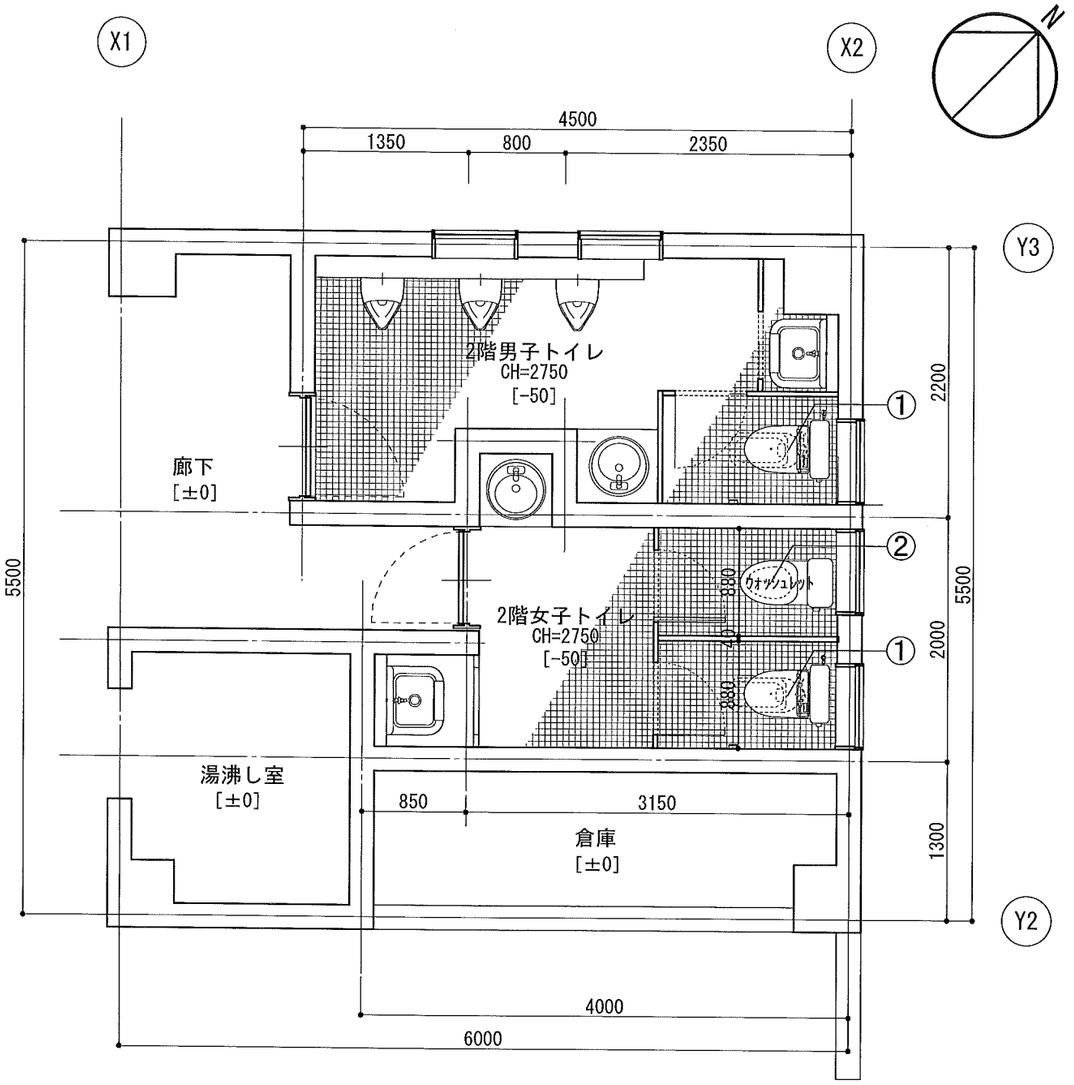
2階	改修前	トイレ平面図	S=1/50



仕 上 表（男女共通・改修前後共通）

箇 所	仕 上
床	モザイクタイル50角貼
壁	タイル100角貼
天井	ケイカル板目透かし張OP塗
備考	

2階	改修後	トイレ平面図	S=1/50



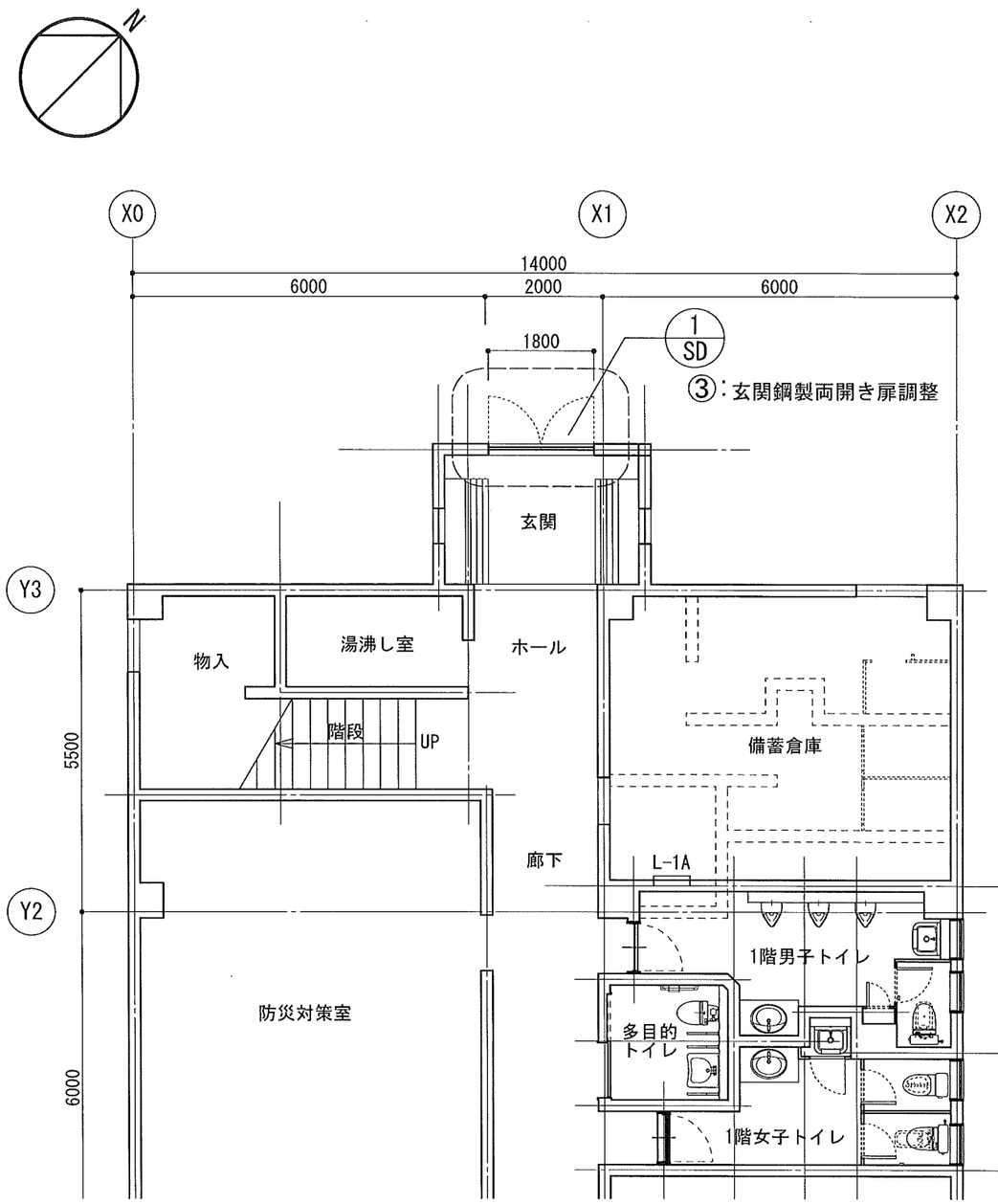
改 修 内 容

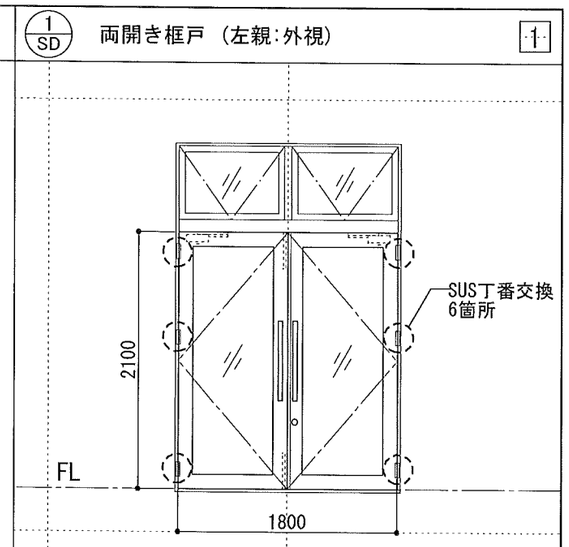
概要 ①:既存和便器を洋便器に交換、それに伴う補修
②:既存洋便器にｳｫｼｭﾚｯﾄ取付
③:玄関両開鋼製扉の調整(1階)

箇 所	符 号	概 要
床	F-1	既存:ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り　改修:便器撤去跡補修後ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ貼り
天 井	C-1	天井点検口450x450設置（1箇所）
建 具	SD-1	別紙　建具表による
電 気		別紙　電気図による
設 備		別紙　設備図による

Check	Drawing	Date	Title	No.
			境川支所防災センタートイレ改修工事	A-06
		Scale A3=1/50 A4=1/100	Name 2階トイレ平面図（改修前・後）	Serial No.

※Original Size = A3



記号・形式・数量	1/SD　両開き框戸（左親：外視） 1
形状 寸法	
使用箇所	防災センター玄関
仕上・見込	
金物	
硝子	
備考	扉を一時取り外しラッチ調整の後再取付を行う。 SUS丁番の取替え

		Check	Drawing	Date	Title	No.
				Scale A3=1/50 A4=1/100	境川支所防災センタートイレ改修工事	A-07
					Name 鋼製建具表	Serial No.

※Original Size = A3

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称　　境川支所防災センタートイレ改修工事（電気設備工事）
2. 工事場所　　笛吹市境川町藤垈地内
3. 建物概要

名　称	構 造	階　数	延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一	建築基準法別表第一	備 考
防災センター	RC造	2階建て				

（注記：延べ面積は建築基準法による表記）

4. 工事種目（〇印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ／ 工事種目	工事種別				
	防災センター			屋 外	備　考
○ コンセント設備	新設一式				

5. 工事概要

※既存和便器の洋式便器への改修、及び既存洋式便器へのウォシュレット設置に伴い
ウォシュレット用コンセント（AC100V 400W程度）の新設、並びにコンセント配置工事一式を行う。
増設コンセントは既存ウォームレット電源より分岐。
既設分電盤の回路増設工事はないものとする。

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

（1）図面及び特記仕様に記載されてない事項は、全て1）による。
1）国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書　（電気設備工事編・最新版）」
「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編・最新版）」
及び「公共建築設備工事標準図　（電気設備工事編・最新版）」

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
尚、機械設備工事の工事仕様書及び建築工事の工事仕様書は、各々電気設備工事に準ずる。

2. 工事範囲
設計図書、現場説明及び工事契約書による。

3. 提出書類
現場説明書、工事契約書及び監督員の指示するもの。（〇印の付いたものを適用する）

〇工程表	〇施工計画書	〇設備機材等選定表	〇機器類製作図	〇施工図面
〇工程写真	〇完成写真	〇試験成績書	〇機器類完成図	〇完成図面
〇保証書類	〇取扱説明書	〇届出書類の控え	〇機器材納品書	〇工事日報

〇※上記以外は山梨県総務部営繕課の「工事関係提出書類一覧表」による。

4. 特記仕様
（1）項目は番号に〇印の付いたものを適用する。
（2）特記事項において選択する内容の事項は、〇印の付いたものを適用する。
（3）その他細部については、監督員の指示による。

項　目	特　記　事　項
① 工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。
② 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方（最新版）建築設備編」による。
③ 電線本数管路など	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上　PF管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。
④ 使用電線管	特記なき電線管は、合成樹脂可とう電線管（PF一重管）とし、ボックス及び附属品等も樹脂製とする。露出配管はネジナシ電線管（EP）とする。 ただし雨線外の露出部分は、薄鋼電線管（CP）を使用すること。
⑤ 産廃物の適正処理	施工に際して発生する建設副産物は、関係法令に従って適切に処理すること。
⑥ 寸法・形状	本設計図のうち、機器姿図等に記入の寸法・形状は参考とする。
⑦ コンセント（ｽｲｯﾁﾌﾟﾚｰﾄ）	図面に特記なき場合は、コンセント　2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。
⑧ プレートの材質	フラッシュプレート　・金属製　〇樹脂製　使い分けは現場指示による。
⑨ 環境対策型製品（線ケーブル類）	電線ケーブル類は、環境対策型「エコマテリアル」（EM）製品を使用する。 但し、既製品のない種類の物は監督職員の承諾を得ること。 EM電線等で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料により構成されているものとし、次の記号、仕様による。

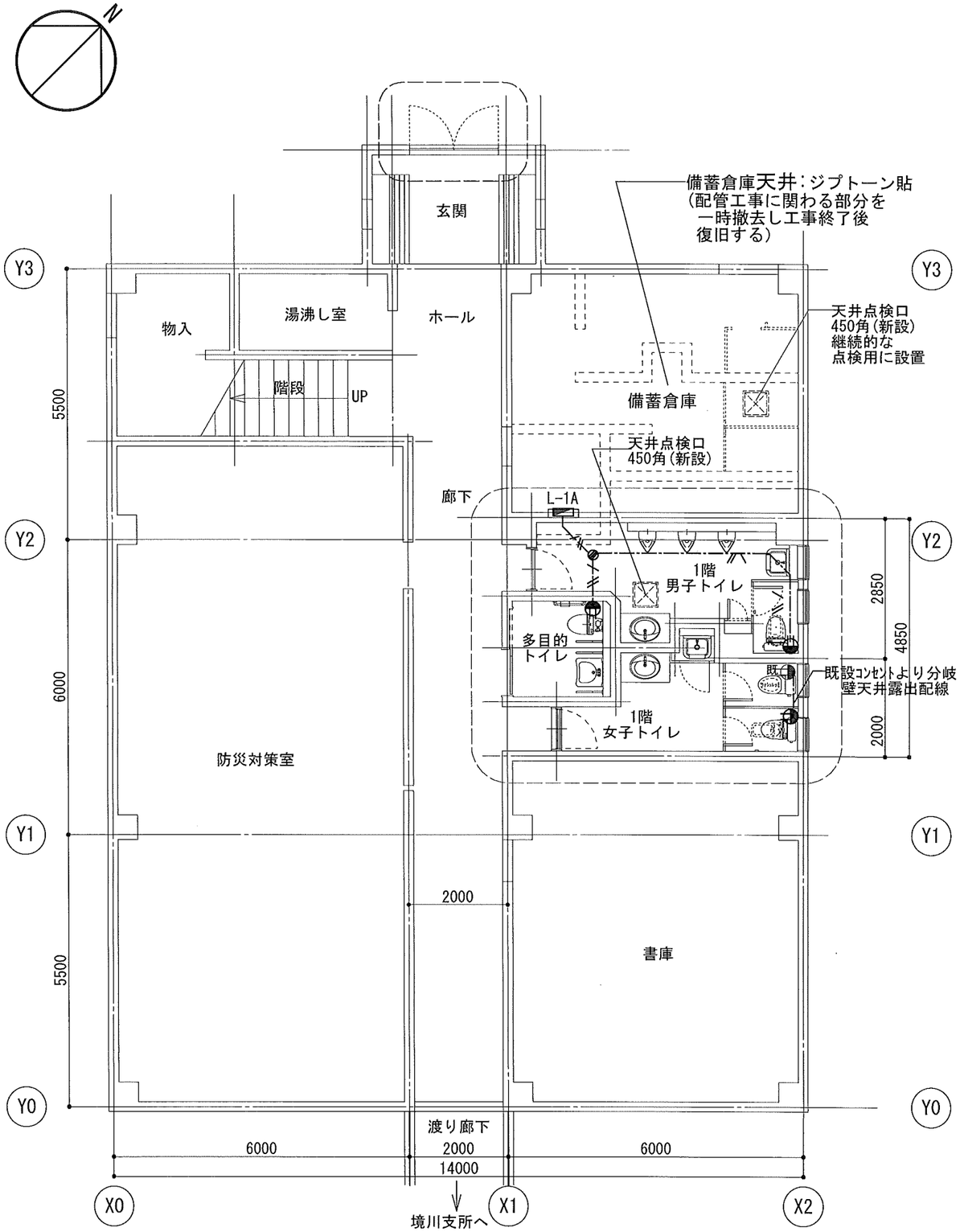
記号	仕　様
EM−UTP	JIS X 5150（UTP）に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM−CEES	JIS X 4258 D（制御用ケーブル（遮へい付））に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの
EM−MEES	JCS 271（MVVS）に準じ、シースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの

⑩ その他	・ケーブル配線等、防火区画貫通個所は、耐火処置を施すこと。 ・断熱施工する外壁面取付の位置ボックスには、結露防止材を使用すること。 ・図面に特別指示なくも技術上、構造上、美観上当然必要とみとめられるものは、請負者の負担において、良心的に行うものとする。 ・改修工事のため、事前に現場調査を綿密に行い、施工上の問題点等を監督員と協議の上施工に着手すること。 ・既設配線を使用する部分で不具合が生じるものは、図示なくもその改善を行う。 ・撤去工事にあたり図面記入なくも不必要な配線等は撤去する。 ・監督員協議のもとに行う軽微な変更について請負金額の増減は行わないものとする。 ・引渡後であっても納入品及び工事の欠陥に基づく故障又は事故発生に対しては請負者の負担において遅滞なく修復しその補償を負うものとする。

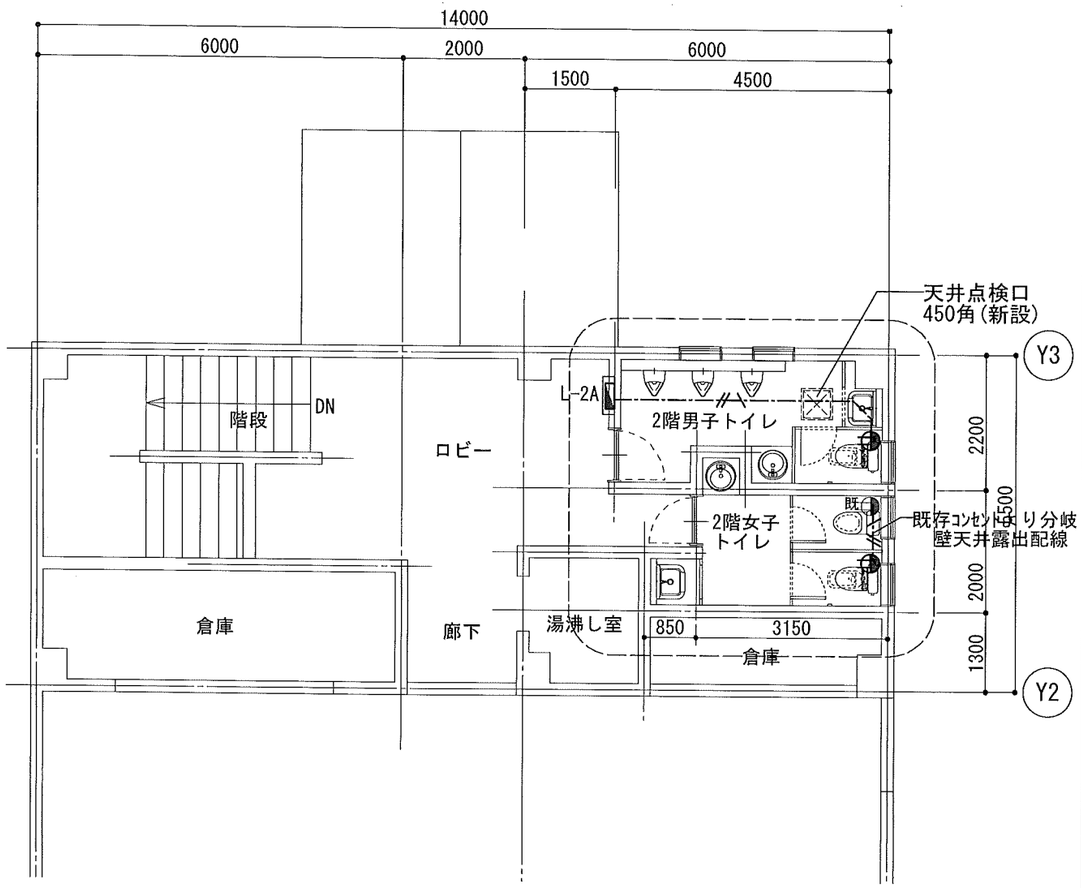
			Check	Drawing	Date	Title	No.
						境川支所防災センタートイレ改修工事	E-01
					Scale S=N	Name 電気設備特記仕様書	Serial No.

※Original Size = A3

1階		全体平面図	S=1/100



2階		全体平面図	S=1/100



電気設備　凡例

1) 特記なき配管配線は、下記による。

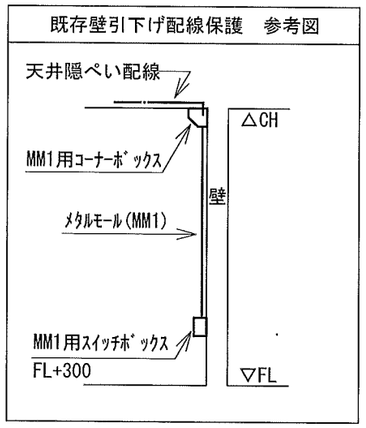
- EEF 2.0 - 3C(1C接地線)
- EEF 2.0 - 2C

但し、壁露出引下げ等はメタルモール(MM1-A)にて保護とする。

2) 特記なき機器仕様は、下記による。

- ：コンセント　2P15A x1　ET付
- ：ケーブル用ジョイントボックス　透明　天井内

既存壁引下げ配線保護　参考図



※女子トイレは既存ｺﾝｾﾝﾄより分岐し壁天井際の露出(MM-1)配線とする。

※天井点検口の位置は協議の上決定とする。

Check	Drawing	Date	Title	No.
			境川支所防災センタートイレ改修工事	E-02
		Scale A3=1/100 A4=1/200	Name 電気設備図	Serial No.

※Original Size = A3

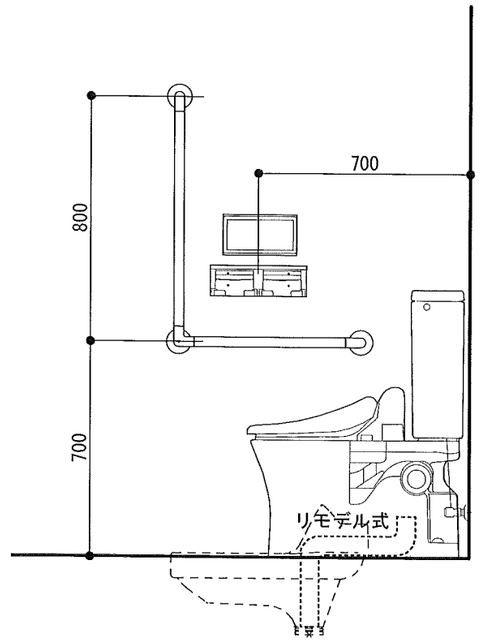
機械設備特記仕様書

1.工事名称	境川支所防災センタートイレ改修工事（機械設備工事）
2.工事場所	笛吹市境川町藤垈地内
3.工事範囲	設計図書・現説・工事契約書に依る。
4.建物概要	RC造2階建　延床面積　　㎡
5.一般事項	1. 本工事は、本設計図、特記仕様書、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版、同標準図、機械設備工事監理指針（最新版）に基づき、諸官庁関係法規に準拠して施工する。 2. 本工事に於て、図面・本仕様書に疑義が生じた場合、及びそれに明記なきものでも技術上当然必要なもの、並びに軽微な変更は監督員と協議の上誠実に施工するものとする。 但し、費用は請負人の負担とする。 3. 本設計図は、工事概要を示すものであるから、請負人は充分なる理解の上、工事着手前に工程表・機器承認図等を提出し、監督員の承認を得る事。 4. 本工事請負人は建築工事工程表入手後、速やかに設備工事工程表を作成提出し、関連工事の進捗に支障なき様努め監督員の要請を受けたる場合は、詳細工程表、逆算工程表を遅滞なく提出すること。 5. 本工事に於いて、不良資材、施工不良等に起因する機能不全を生じたる場合は、再度その責任に於いて資材の取り替え、修理等を無償で行うこと。 6. 工事完成時には、機器取り扱い説明書・保証書・各申請書類・試験表・竣工図・工程写真・完成写真等を提出すること。尚、内容・部数等詳細については、監督員の指示に従うこと。
6.優先順位	1. 諸官庁の法令・規則・施工令等　2. 現場説明書　3. 特記仕様書　4. 設計図 5. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）最新版』
7.工事項目	1. 衛生器具　設備工事　　2. 給排水配管　設備工事
8.特記事項	・ 衛生陶器の色は標準色同価格品とし、係員と協議の上決定する。 ・ 給水工事は管轄水道局規定に準拠して施工のこと。 ・ 保温，塗装，防食仕様は、共通仕様書　最新版に準じて施工のこと。 ・ 内壁及びライニングブロック内立上りの給水給湯管保温はポリエチレン製ワンタッチパイプカバー（給湯用は架橋ポリ製）10mm厚保温筒とする。但し外壁内は20mm厚とする。

凡　例			
	給　水　管	——–A	内外面塩ビライニング鋼管　JWWA-K-116(VD)　屋外地中部分
	給　水　管	——–A	内面塩ビライニング鋼管　JWWA-K-116(VB)
	排　水　管	——VP	硬質塩化ビニール管　JIS-K-6741(VP)　地中・ピット内部分
	排　水　管	——φxx	耐火被覆二層管　TMP（天井内部分）

衛生器具表

	器具名	参考品番	付属品	室名 1階 多目的WC	1階 男子便所	1階 女子便所	2階 男子便所	2階 女子便所	合計	備考（同等品）
A	洋風便器	CFS497BMC TCF5533AU	AC100V 316W		1	1	1	1	4	(TOTO) 給水位置は現場で再確認
B	紙巻き器	YH701			1	1	1	1	4	(TOTO)
C	ウォシュレット	TCF6621	AC100V 321W			1		1	2	(TOTO)
D	ウォシュレット（リモコン付）	TCF6521	AC100V 321W	1					1	(TOTO)
E	多機能手摺	T112CL10			1	2	1	2	6	(TOTO)

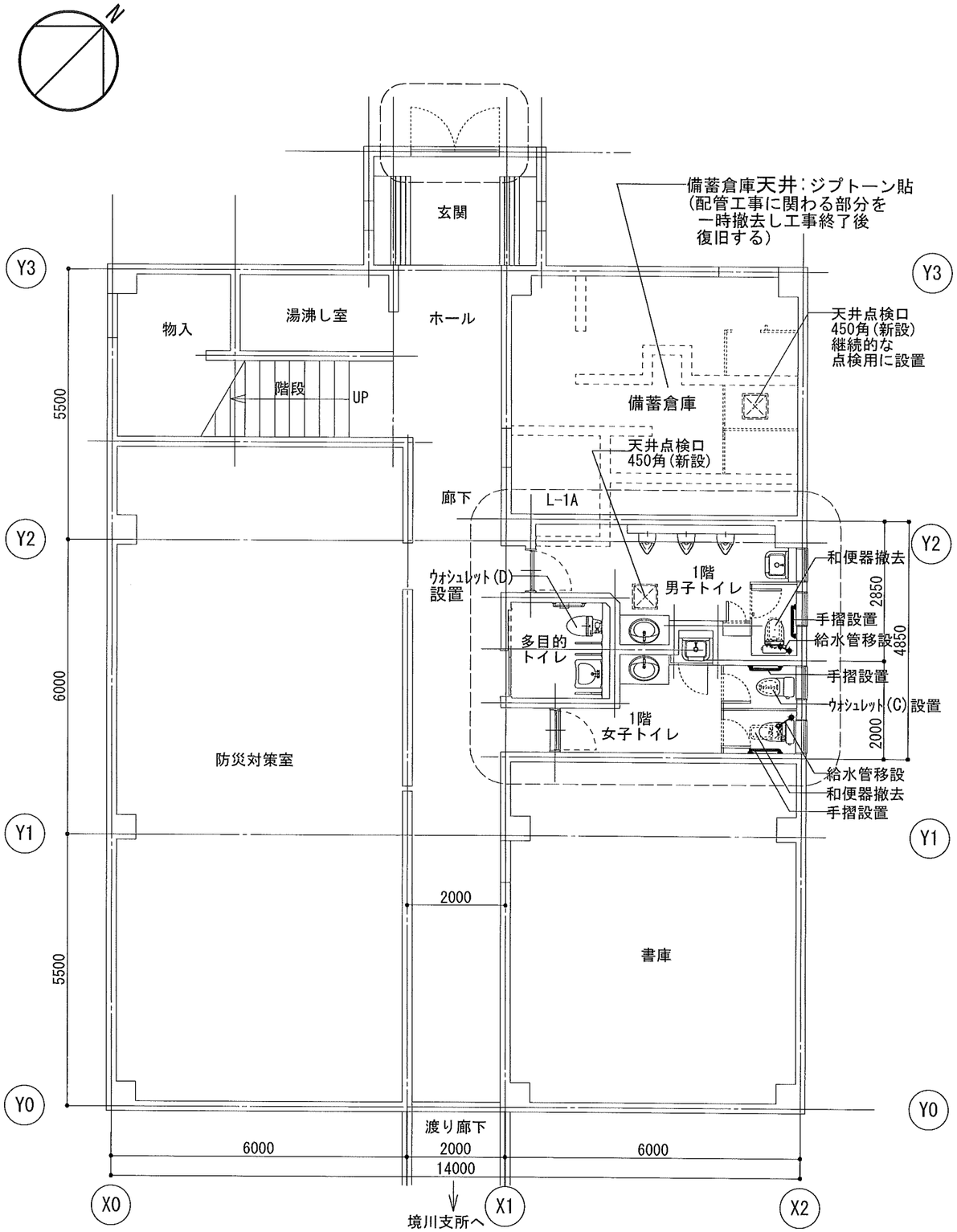


□手摺取付参考図
（設置時に監督員と最終取付位置を確認する事）

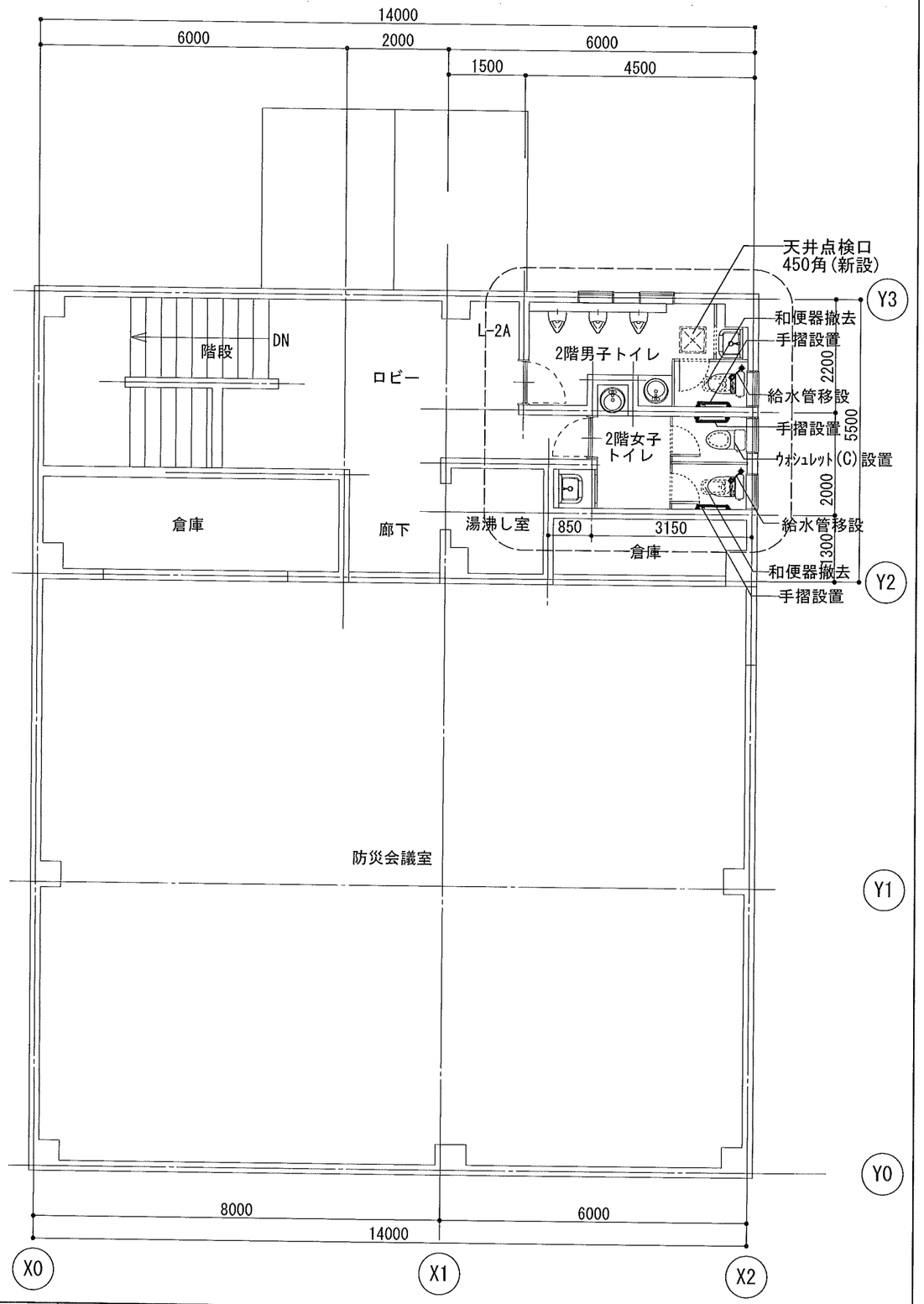
			Check	Drawing	Date	Title	No.
						境川支所防災センタートイレ改修工事	P-01
					Scale S=N	Name 機械設備特記仕様書	Serial No.

※Original Size = A3

1階		全体平面図	S=1/100



2階		全体平面図	S=1/100



※天井点検口の位置は協議の上決定とする。

Check	Drawing	Date	Title	境川支所防災センタートイレ改修工事	No. P-02
		Scale A3=1/100 A4=1/200	Name	衛生設備図	Serial No.

※Original Size = A3